



お知らせ

風の吹くままに



賛美

「罪咎を赦され」聖歌232

「私たちは一つ」

「ただ一つの願い」

「おどろくばかりの」聖歌229

献金

牧会祈禱

フラ賛美 栄光の主 シャロンフラチーム

聖書箇所 マルコ福音書1章15節

メッセージ 「時が満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい。」 井下泰文牧師

賛美 「聖いふみは教える」 聖歌459

主の祈り

* 讃美画: 肥田仁司

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって

一つとされ共に主を礼拝いたしましょう



- 次週の礼拝では、JUNGけいこさんが証をしてくださいます。どうぞご期待ください。
- 関牧師夫妻は、9月14日(木)~26日(火)まで、岐阜で開催される日本伝道会議に参加するために訪日中です。
- 本日、10時半より教育館2階にある7番の部屋でマタイの福音書を学ぶクラスがあります。どなたでもご自由にご参加ください。
- 宣教支援献金は、次週に持たれます。
- 2024年聖地旅行のパンフレットが出来ました。参加希望者は、関牧師までお知らせください。
- ウィークリーニュースに、祈りのコーナーを設けました。どうぞ、関牧師まで祈りのリクエストを送ってください。ウェブからも書き込みができます。
- マウイ島の被災のための義援金を募っています。チェックの宛先は.Honolulu Christian Church メモ欄に「マウイ支援」と明記。オンラインの場合は、「Crisis Found」を選択。

寄付先: Hawai'i Community Foundation
DONATE TO THE MAUI STRONG FUND

献金



▼今日は、ウエストコビナ教会(LA)の井下泰文牧師のメッセージです。井下先生は、ホノルルで歯科技工士として働いていましたが、ホノルル教会で救われ、ここで奥さまのめぐみさんに出会い、献身して東京聖書学院で学びました。

先生の逸話として、ラジオ「心に光を」を聴いて、その内容に不満を抱き、それでも聖書を読みたいと思ってラジオ局に聖書を受け取りに行きました。その時、北村美豫子さんが対応されました。そして、さすが北村さんですが、「教会に来たら聖書をお渡しします」と、教会の礼拝に誘ったのです。そして井下先生は、イエスさまに出会ったのです。

人生は、出会いで決まります。しかし、その出会いに気づけるかどうか、せつかくの出会いを見逃して、通り過ぎてしまうかは、自分次第です。

しかし出会いとは、一人では成り立ちません。相手もそれを出会いと想ってくれなければ、出会いにはなりません。イエスさまは、私たちと出会ってくださいます。私たちがその出会いに気づくまえに、すでにイエスさまの方では、私たちに会ってくださっているのです。 出会いは、恵みです。

関真士牧師

sekishinji89@gmail.com

ホノルルキリスト教会 2023年9月17日

週報

2023年度聖句

神の命令を守ること、それが、神を愛することです。神の命令は重荷とはなりません。

Ⅰヨハネの手紙 5章3節

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

①語られたメッセージに対して、感じたこと、考えたこと、教えられたとなど、分かち合いましょう。

マルコ福音書1章15節

時が満ち、神の国が近づいた。悔い改めて福音を信じなさい。

引用聖句

ルカ17章20, 21節

ヨハネ14章6節



ホノルルキリスト教会

2207 OAHU AVENUE, HONOLULU, HI 96822



日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email : office@honoluluchristian.church

賛美の御言葉 詩篇 34篇1~3節

私はあらゆるときに 主をほめたたえる。私の口にはいつも主への賛美がある。私のたましいは主を誇る。貧しい者はそれを聞いて喜ぶ。私とともに主をほめよ。一つになって 御名をあがめよう。